ごめんなさいね

使わない方が好いのだが。

ええ今日は父に似ず、体暇だとかで一日家にいるはずです。

君たちがもし無事で戦争を抜けきり、平和な時を迎え、幸福な結婚をして、年取っておばあさんになり、出来た可愛い孫を膝の上にのせる時が来たら、昔語りに話すだろうよ、『おばあさんが、お姉ちゃんの年だったころは爆弾で死ぬのかこわくてね、毎日毎日もぐらのように土の穴に這い込んだものだったよ』ってね。

あら、起きちゃったのね、やっぱり

よくおつしやって下さいました

なんだか分るかい

そういうわけにはいかないわよ。こちらは時間通りに運んてるんだもの

もうーつ碑があるんですわい。大きいのが

もう気がふれとるというのは、この辺で知らん者はおらんほどなんです

三日間でした。当日と翌日と、一日おいた九日です。当日は二十日市の方の病院に泊って翌日、市中を通って、安芸中野の駅から帰りました

……養子一家が夏休みのぎりぎりまで頑張っておって、相島当ひどいことをやったらしいの。女は多聞に閉じこめてしまうし、あれにはきちがいじゃの、なんのかのと子供らにいわせて……。あれが死んだのは養子が帰っていって二日目じゃったけんね

おまえがなにもいいたくなけりゃあ、それでもええわい

いんや、なんでもないで

じいさん、どうする気なんだ?

おまえ、なんてまたけんかなんぞやらかしたんじゃ。そうでのうても、うちは不幸ばっかりっづいとるのに、おまえまでわしに心配かけさせて、なんちゅうことなら!

僕たちの時代が来るね

さよなら

利根

氷がなんとか手に人る。毎日、波止場まで取りに出てくれるなら、定期船にことずける

そうなんです

学校だよ、安心しなさい

床板に火傷をした生徒の皮が貼りついて、こすっても取れないんです

よかさ、T先生はバラさ。うちもバラを買うね

あすの朝なら行きまっしょ

ええ

幾ラデモ疎開ヲシナサイ。アメリカハー向オドロカナイデス

どうしたんです?

もしもし

そうかや。あの人は、わしらよりも七八ツ年若じゃが、やっぱり子供のごろから、ええからだしとったのう。おんなじピカドンにあうても、あのよに運のええ人もあるし……

そりあそうとのう、万やん。そら、あの終戦ごろ、疎開して松田屋に戻っておった柔道五段の先生がのう。今じゃあ、 大阪でえらい出世をして、防衛庁の大将株をしとるげながの。 それが昨夜七年ぶりとかに、墓参りに戻りんさっての。地下の衆一軒のこらず、みやげを配るげなよ

被爆者健康手帖

そりやあ、ええことしなさったのう。とうとう行きなさったかや

恭さん、これで気がすんだというわけではないでしょうけど、天皇さんに会ってみたところで仕方がないわよ、ほんとうに、ね

おお寒む塞む

.......うん

そうですねえ……

ああ、そうそう、言いまちがいました。あなたの兄上だった。なに、あなたがー〇号館に移るというようなことにでもなれば、封も切らずにお渡しするよ、喜んで。あそこじゃ、 もうなんの心配もないからね。自分の名前も知らんような重症患者ばかりだし。あそこに入って、二度と出て来れた者は、これまでおらんし。だから、あんたがー〇号館の住人ででもあれば、たとえなにが書かれていようとも、無条件でお渡しするさ。

ちょっと待ってくださいよ。患者の論理ってやつは、いつも飛躍してしまうから困るんだ。つまり、非論理なんだ。これは、純然たる医療上のことで、基本的人権だの郵便法だのは、なんの関係もありやあしない。あなたの場合、神経症や罪業妄想症の中核が、ほかならぬその問題から発しているんでね。治療上の処置は加えなけりゃあならんよ。医者が胃腸病患者を治すのに肉や塩を制限したからといって、べつだん憲法違反でも、 個人の自由を冒しているわけでもなんでもありやあしない。

明日よ、入浴日は。明日だって言ったじゃないの

私もね。

つまり、原爆症に似ているということでしょうか。

広島非被爆人市者の統計的観察

それじゃなあお母さん、岩本のおばさんにそう言うといてくれよ。それとも、ぼくが直接大林へ手紙を出そうか。

おはあさんのお世話をさせてもらうことに不満はないけど、 ここは文化のにおいのせんのがさみしいわ。まあ、それも贅沢な言い分じゃろうねえ。

原爆乙女大阪へ……

出番

……なお一行は最初十三名の予定であったが、広島市比治山町津村瑠美子さん(二四)は歯痛のため旅行できなくなり……

原爆乙女

原爆なんかちっとも悲しくなんかないぞ。おれだって被爆者だからな。ふん、あっちこっちから遊びにきやがって、大きな顔するなというんだ……

私は反米主義者じゃない。むしろ親米です。……それでも原子爆弾をおとしたのはアメリカだし、アメリカにでもなんとかしてもらわねばと思いあまって……

とうしうところとしわれても困るけど、何かよそよそしいもんね。何をきいてもはつきりしたことは答えよらんし……

盲の状態になった私は、残った子供をどうしても成長させなければならないと一生懸命世の中を歩んできたのであります。だが現在において、あの原爆の落ちた時において、共産党の人は、私は共産党だからといって、恐ろしくないとそこに坐っていたでしょうか。社会党の人は、私は大丈夫だといって坐っていたでしょうか。自民党の人は私は大丈夫だといって坐っていたでしょうか。同じように恐ろしく逃げかくれたのであります。その人たちが今何でしょうか。私は共産党である、社会党員、自民党員であるといって別々の行動をとる。私はどこまでもいいます。私のように盲の状態で、子供を抱えて泣き苦しむ、血と涙で苦しんだ私のような状態に世界中の人々を一人でもさせたくないということを私はいいたいのであります。……

いいえ、何もそんな意味のことは聞きませんでした

軍医のやつ、助かる見込みの者は一人もいねえってぬかしやがった。だから、そう勝手に担ぎ込まれちゃ堪らねえってよ。一体、何のための医者なんだい、あの野郎は

さあ、先生と代るよ

それを、気が狂ったみたいに死人の中をほっつき歩いて、 助かりっこねえやつばっかり探し出して

まともな女って? いったいそれはどんな女のこと?まともな人間って、あなたは知っているの、どんなものだか。 ……あなたのおかあさんはあたしのことを見抜いていたわね、 たしかにまちがいのない方よ、でも……

美那子は一年生、おとうさんは、そら係長さんになったはかりでしたよ

きみは全くあぶなっかしい人だな

この間話したとおりだ

人類に貢献す

手当てなら並べ

嘘、日本は絶対に敗けない。天皇陛下がいらっしやるから敗けはしない

すてき

勿論

新しい村

広島平和文化協議会

七年目の夏です。蟬は卵としてうみつけられ、地下で育つてやっと七年目に蟬となるのを知ってるでしょう。だからわたくしは七年目の夏を待っていたのです。鳴きましたよ! この土地で蟬がないたんです

息子は水谷君やあなたと戦時中ずっと一緒のクラスでしたね。そうそう、暗渠排水の勤労奉仕のときも同じ家に宿泊したんでしたね

馬鹿もん!級長ともあろう貴様がそんな弱音をはくはずかない。ひっこんどれ

もしも奥さまがよろしいといわれるならば、あなたたち家族の桜の花のような微笑をこのカメラにむけていただきたい。楽しい想い出となるために

松山町は原子爆弾の中心ですわね

どこでなんだろう?

僕、中学の時、毎朝、あなたを見て知っています

あなたによく似た兵隊が汽車から落ちて……

おやじさんが死んで、跡を継いでからとんとん拍子さ。年商いくらだったか、とにかく億のつく金額だ。相当貯めこんどるらしい。XX町、知っとるか、最近開け始めたベッドタウンだが、そこの丘ひとつをそっくり買い取って、まるでホワイトハウスみたいな家を建てて住んどる。親類縁者をかき集めて、なんでも四十人ぐらいの大家族さ。いや、あいつは大人物だよ

お葬式の済んだ夜、刈田さん、稲垣さん、それに兄も加わって、ここでみなさん賑やかにやって下さいましたが、その折、きっとあなた様は近いうちにこの家に現れるということになりました

そういえば、あれもなにやら関係があると思わんか

あす十一時、刈田の新聞社へ行け

好きなのよ、好きなのよ、カツヒコ

でもね、こんな体験は私のものだけじゃないんだもの。回りの人達がみんな私と同じだった。そして私達はあの体験を共有しているんだと言葉に出さないでも解りあっているんじやないかしら

そうね、でもあなただって私のことをそう知った方が、はっきりしていいんじゃないかしら

でもそれで終ってゆく人が多いわ。今日の感謝があって排他的になる

これから広島へ行きます。村越の奴、無事かどうか、確かめに参ります

ファウスト

息子さんらしい学生さんは、大した怪我もなく、あの直後に帰郷されました

いかにして人は己を知るを得べきか。省察を以てしては、 決して能わざらむ。されど行為を以てしてはあるいはよくせむ。なんじの義務を果さむと試みよ。やがてなんじの価値を知らむ。なんじの義務とは何ぞ。日の要求なり

いやな奴

どうせ日本の女は全部、アメ公に荒されるんだ、どうせそうなるならその前に日本人同士———

彼女

警報発令中

もう来られないよ

云ってごらん

今日は暑くなりさうだし、大分疲れてるやうだから休んだらどう?

おまへはこの家の番地知つてる?

死の人影

原爆ドーム

原爆ドー厶

まあ、嬉しい!どこでも好えから、連れて行ってよ。

あきらめが好えな、ヨシエちゃんは。ことによっては、仕事を休んでも好えぞ。

病院で、何か変ったこと、あったん?

おかしいね、どうしてここかだるいんかしらん?

とても信じられん。黄色く光ったと思ったら、後はなにがなんだかさっぱり分らんようになってしもうたてえ

君は、われわれをそこに導くことができるか

毛髪が抜けてももう死にゃあせんそうです。和夫さん、安心しなさるかええ。広島療養所の発表ですけえね' 信頼できます

あんたは、誰でしたかのう?

にいちゃん、パトカーが尾けて来とるぞ

おまえ、 おいが達者になってみろ、 打つ叩かるるぞ

——野口さん、足のほう頼みます

あ、いいですよ、呼ばなくても

そりや、あなた、彼女たちの身体を張った真剣な生き方にくらべたら

わかったわ。なるべくそうするわ。でも、それでもやってきたら追い帰さないわよ。あんたがいるのを知ってくるからには、よほど困ってやってくるんだもの、可愛想よ

禁欲生活をね、なぜですか

もうすこし綺麗にしたほうが、生活がしやすいと思うけどね

シンプルというか、愚直というか、君がほんとうに考えていないのが気にいらんのだ。科学振興を説く後半はまだいい。 寺田寅彦氏の論を下敷きにしているのが見えすいていていかんかな。しかし序論は実にくだらん。万世一系の天皇をいただく世界に冠たる国体というのはなんのことかね。おれはいま“栄花物語“を読んでいる。作者のせいかもしれんが、なるほど日本の天皇はおだやかだな。暴君型は見当たらないな。 一条天皇なんか道長に遠慮している。しかし社会というものはそんなものだろう。別に日本の天皇がすぐれていて、特に寛大だったとは思えない。建国以来、天皇の位が子々孫々に受けつがれてきたからといって、それが称讃されるべきこととも思えない。しかしまあそんなことはどうでもいい。天変地異が続くと一条帝はしきりに位を退きたがる。ついには出家してしまう。今上天皇もさっさと退位されて戦争終結の詔勅でもくだされてはどうかとおれは考えている。天皇の名において国民は続々と死んでいるんだ。日本国民の苦しみは天変地異どころじゃないぜ……

とにかく、警報で電源のスイッチを切るのはやめていただきたい。われわれ看護人が責任をもって消しますからね。勝手に切られたんじゃこちらは泡をくう。負傷者も怯えますしね。いいですね

残念だ

新井君、君はよかった、やられなくて、おれは貧乏くじをひいた。せっかく戦争が終ろうというのに……

今夜客連れて来るから

俺は文理大を出てから、国泰寺高校に勤めたんだが、そこにいやに力み返った、会議好きな、ひどく小男の教師がいてね、なにかというと『黒崎さん、あんたなにぼや一としとってんね、僕は四つになっても壁の伝い歩きしかできんで、二つの弟に笑われよった。おまけにピカに昌うてしもうて。僕がしゃんとせにやこの四尺の身体とうにおし潰されてしもうとるわ。あんたもしゃんとしんさい』と激励するんだ。ものすごく貧相な小男だったので、その姿を見てると、ああまで闘志をかきたてなきや生きていけな、 のかと情なくなったもんだ。あいつの生き甲斐は三十までに教頭になることだった。四歳で伝い歩きをし始めて、二十六年目にってわけだ。職場とその小男から逃れて街へ出ると、戦前の広島は殆んど消えてしまったくせに、住み馴れたところにはやはり地霊というものが残っていて、死んだ家族や親戚や友人どもの臭いが鼻をつく、この家に戻ると、信子の奴が陰気な子猫みたいに眼を光らせて黙っていた

そうね、驚いたわね、あなた十コも食べたじゃないの

これ、あたしが預かるわ

三十七、ハで部課長だもの——出世が早いわよ

なんとか言えよ

ちよつと、その辺へ寄ろうよ

ああ

ソノ壕ダ。ソコへ入レ。スグ火ノ玉ガ燃エ上ルゾ。

チャック

殺したやつが殺され……

わたしの見たのは、あんたの肺のガン細胞だよ。あなたの肺の一部を切り取って顕微鏡で見るとガンがウヨウヨいる。 まるで虫の死ガイにたかるアリみたいな感じだ。それから ……

御真影

悠久の大義

亡国

非核三原則

神経症

エネルギーの不足

原爆症

大田はあのとき広島にいたの? あふりを喰ったんだろう

……

食べるものがない、貧乏のどん底は、どうしょうもなく、 情ないね

だめかねえ

うちの人のは、上の奥歯でした……

大会に来なさったとだから、そのくらいのことは、せにやですね

お菊さん

Кさんが、畳の表がえも、自分でしなさったとですよ。うちの畳があんまり汚れとったからですね

あなたは肥えられたですもんね。昔の瘦せとられたときがよかった

わたしだって、今までなら、こんなに慾張りじゃなかったわ。今日は特別よ。万能パスのせいよ

ああ、使うことがあったらね

失礼よ。早く降りなさい

だからお前さんは時代おくれだと言うんだ。世の中が進歩するのを知らんのだ

ベカラズ

二宮さん

お父さん、お弁当を食べたら、水野さんの家へ遊びに行ってもええですか。

来年は、何でも二千六百年の大きなお祝があるそうで、小耳に挾んだところじゃあ、地方からも天皇陛下に招かれて宮城に行く者が出るそうな。日本の軍隊も、広東から海南島にまで手を拡げたし、この次は仏印間違いなしと言う人もある。まあ、たとえ戦争景気でも、お店の繁昌は何よりですよ。ああ、おかみさん、ここへ認印を。

放っといてくれ!どうしょうが僕の勝手じゃ。別に安静の必要もあれえへん。ダンスしょうが麻雀しょうが、胃を切る専までじゃ。

田植かお前一人て出来るようにしといて、もう一遍病院へ往こうか……。

代議士の角見からは弔電くらい来ていたかい。

元気になったもんやなあ。